



ASIS インターナショナル日本支部  
広報担当理事 長瀬 泰郎



## ASIS インターナショナル日本支部便り

### 月次セミナー 3 月度 「FM(ファシリティマネジメント)とリスク管理」

3 月の月次セミナーでは、CBX-JAPAN 株式会社マーケティングマネージャー、山本清子氏による講演が行われました。

建物を利用して事業を行なう場合、建物による事業リスクを把握し管理していくことが原則です。それは、建設計画あるいは建物の取得計画から始まりますが、建設、運営、売却などのライフサイクル総ての段階で適切にリスク管理されることによって、建物所有者の事業継続性が保証されるのです。講演では、リスクアセスメントのほかに、管理手法についての紹介もありました。



講演する山本清子氏

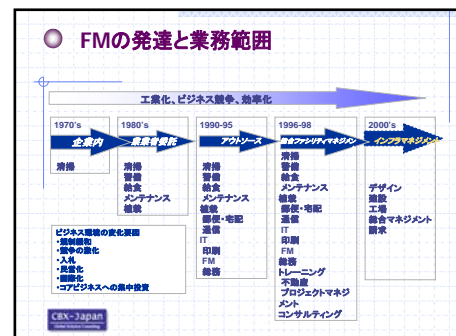
#### ■ CBX-JAPAN の紹介

CBX-JAPAN は、英国カーリー・アンド・ブラウン社日本支店の 100%子会社として 2001 年に設立されました。同社は、英国で培われた FM(ファシリティマネジメント)に関するノウハウを日本に紹介しています。特に、PFI 事業に対する支援と第三者機関による施設運営維持品質評価の仕組みの構築を

目指しています。

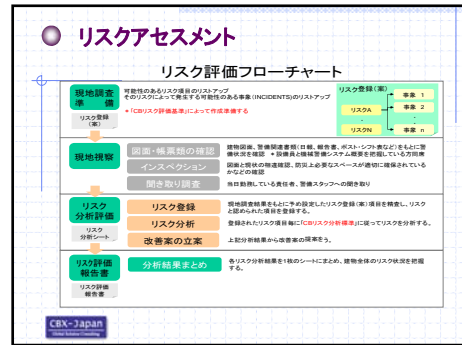
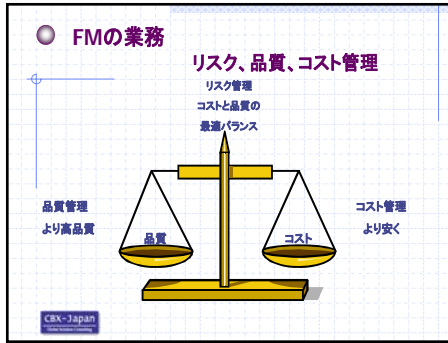
#### ■ FM(ファシリティマネジメント)の発達

1970 年代から現在に至るまでの FM の発達は、下図のように位置付けることができます。70 年代は企業内でのマネジメントが中心でした。80 年代は特定分野について手足の部分を外委託するようになりました。90 年代前半には特定分野そのものの管理をアウトソースするようになりました。90 年代後半は総合ファシリティマネジメントが注目されるようになりました。2000 年以降はインフラマネジメントに主眼が置かれるようになりました。



#### ■ FM の業務

FM における品質とコストのバランス、あるいはリスク管理とコストのバランスについて考えてみます。日本の施設では、業務分野ごとのバランスがとれていないところが散見されます。どちらかという、過剰品質で、コストもかけすぎている場面が多いのです。適切なレベルを設定してバランスをとることが大事です。



セミナーの様子

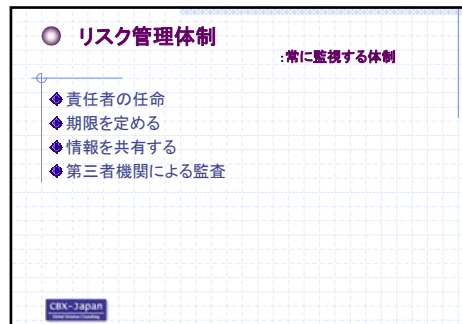
■ FM とリスク管理

オーナーの要求水準に合った管理を提示するには、セキュリティ対策を行う手順に似た手法をとります。個別条件を手当たり次第に設定するのではなく、オーナーの事業目的、経営方針、事業計画に基づいた設計条件をオーナー自身で整理することが大切です。



リスク評価については、下図のように、現地調査の準備、現地視察、リスク分析と評価の順に進めていきます。

現地視察では、事前に登録したリスクを分析し、確定したリスクを登録します。これに対して分析し、望ましい姿を提示するのですが、実際の管理体制についても下図のように提言を行います。



日本ではまだ、このような手法によるFMやファシリティのリスク管理を導入している企業や官公庁施設が少ないのですが、FMやPFIの先頭を行く英国手法に対する関心が高まっています。

・ ASIS インターナショナル日本支部の月次セミナーの後は、有志による近くの居酒屋での意見交換です。



次回4月15日のセミナーは、本誌「セキュリティ研究」で「愛しのアクセスコントロール」と題した記事でおなじみ、ビデオテクニカ株式会社代表取締役社長の住谷 健氏による世界市場でのセキュリティ商品動向についてです

。

### ■ ASIS インターナショナル日本支部

ASIS インターナショナル日本支部は次のように積極的な活動を展開しています。

- 1) 月次セミナーの定期開催
- 2) セキュリティ専門家(特に在日外国企業のセキュリティ責任者)との情報交換
- 3) 事業継続計画の専門家との情報交換
- 4) 公的機関セキュリティ専門家との情報交換

日本支部入会のメリットは次のとおりです。

- ・ 月刊誌「セキュリティ・マネジメント」の購読
- ・ 月刊誌「月刊セキュリティ研究」の購読
- ・ 各種ボランティア活動への参画

このコーナーへのお問い合わせや入会お申込みは  
ASIS インターナショナル日本支部 事務局まで

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-2-17  
日本保安人事株式会社内  
TEL 03-3255-3468 FAX 03-3258-7630  
E-Mail [info@asis-japan.org](mailto:info@asis-japan.org)/  
[www.asis-japan.org](http://www.asis-japan.org)